

令和4年12月定例会の議案について

1. 原油価格・物価高騰による光熱水費等の補正について

①小中学校

<内 容>

原油価格・物価高騰の影響を受け、市内小中学校で不足が見込まれる暖房用燃料、ガス料及び電気料について、補正を行う予定。補正額については現在調整中。

<当初予算額>

【小学校費】64,283千円（燃料費 14,700千円 光熱水費 49,583千円）

【中学校費】38,286千円（燃料費 7,527千円 光熱水費 30,759千円）

②指定管理施設（やまびこ国際スケートセンター）

<内 容>

原油価格・物価高騰の影響を受け、「岡谷市指定管理者制度に関するガイドライン」等に基づき、指定管理者に対し支援を行う予定。

支援対象経費は電気料金、ガス料金、その他燃料費（ガソリン、軽油、灯油、重油）。

<補正予算額> 6,083千円

上記対象経費当初予算額と決算見込額との差額（物価高騰による不足額）を支援額とする。但し、支出全体の決算において不足する額を支援額の限度とする。

<財 源>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金）を活用予定。

2. 「旧渡辺家住宅事業基金条例」の制定について

<内 容>

旧渡辺家住宅に関わりのあるご遺族様から旧渡辺家住宅の活用及び施設整備に使ってほしいとの意向で寄付いただけることとなったことから、旧渡辺家住宅に資する事業に必要な財源として積み立てるため、本定例会において「旧渡辺家住宅事業基金条例」の議案を上程。あわせて、歳入の補正を行う。

<補正予算額> 10,000千円